

飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日
 ガバナー 佐藤正道
 ガバナー補佐 網代智明
 会長 石川邦俊
 幹事 紺野容樹

情熱 行動
 感動 共有
 地区重点目標
 1. DEIを取り入れた会員増強拡大
 2. よりインパクトのある奉仕事業の実践
 3. 活動の情報発信
 4. ネットワークの構築
 5. ボリタ撲滅

2022-2023年度 ◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋
 RI会長 ジェニファー・E・ジョーンズ 事務局/〒960-0211 福島市飯坂町湯野字新湯6 (吉川屋内) ☎(024)542-2226 FAX(024)543-1433
 ウィンザー・ローズランドRC (カナダ・オンタリオ州)

通算

6月はロータリー親睦活動月間

第40回 [3112] 例会報告

令和5年(2023)6月1日(木)

出席委員会報告

会員総数 38名

出席会員 27名

欠席会員 11名

出席率 71.05%

言行はこれに照らしてから 「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◆開会点鐘 石川邦俊 会長

◆国歌斉唱 ◆ロータリーソング [奉仕の理想] 川又康彦 ソングリーダー

◆四つのテストの唱和 渡辺達也 職業奉仕委員長

◆お客様紹介

福島北警察署 署長 古関隆一 様

福島北警察署 警務課警務係 菜花 華 様

【6月の奥様お誕生日】…♪♪♪ おめでとうございます ♪♪♪
 6月5日 服部清子様(裕一会員)

♪ 今週の誕生日

♪♪♪♪♪

6月4日 生田目正志 会員

6月4日 高田 薫 会員 会員

♪♪♪♪♪



ロータリーソング 四つのテスト

.....lunch time.....

◆会長の時間



皆さん、こんにちは。今日も例会出席、誠にありがとうございます。本日はゲストとして福島北警察署長古関隆一様をお迎えしております。後ほど、スピーチをお願いしたいと思います。古関様と聞いて、何か思い出しませんか。野球の殿堂入りをした古関裕而さんのご親戚の方です。私も初めてわかったのですが、お顔も似てらっしゃいますよね。あとで詳しい話があると思いますので、楽しみにしていただきたいと思います。それでは、先週もお話ししましたが、飯坂小学校特別太鼓クラブへの寄付について、13年間で累計65万円になります。私と幹事と社会奉仕副委員長の佐藤喜市郎会員さんと、5月27日の飯坂小学校150周年記念大運動会の席上で寄付をいたしました。校長先生、PTA会長さんが大変お喜びになりまして、子供たちと父兄の方、約300人の前で、開会式の時にご報告をさせていただきました。校長先生も大変良い機会に寄付していただいて良かったという事で、これからも寄付をしていただければ、こういう時にしてもらいたいという伝達を受けてきました。13年間続けておりますので、今後も続けていきたいと思っております。よろしくお願いたします。以上、ご報告させていただきます。

◆幹事報告 紺野容樹 幹事

A. 月信 「ロータリーの友」6月号 「ガバナー月信」6月号 No.6

B. メーキャップ報告

5/25 地区行事

石川邦俊、佐藤真也 各会員

5/27 飯坂小学校特別太鼓クラブ

石川邦俊、紺野容樹、佐藤喜市郎 各会員

◆スマイリングBOX 渡辺賢司 委員 【合計29s】 ※1,000円不明

畠 隆章 会員 5s 福島北警察署長古関隆一様をお迎えして
 石川 邦俊 会員 3s 古関署長さんスピーチ宜しくお願致します。
 紺野 容樹 会員 3s 福島北警察署 署長 古関隆一様をおむかえして
 斎藤 孝裕 会員 3s 古関署長をお迎えして。
 千葉 政行 会員 3s ・古関署長をお迎えして ありがとうございます。
 村上 裕司 会員 3s 古関署長、本日は宜しくお願致します。
 鈴木 牧子 会員 3s 北警察署署長古関様をお迎えして。
 油井 明則 会員 3s 福島北警察署署長古関隆一様をおむかえして
 佐藤 真也 会員 2s 福島北警察署長古関隆一様をお迎えして
 渡辺 賢司 会員 1s 古関福島北警察署長をおむかえして



スマイリング報告



ゲストスピーカーを紹介する
 斎藤孝裕 会長エレクト

◆会員スピーチ

福島北警察署 署長 古関隆一 様



皆さん、こんにちは。今日は、私の経歴や最初に管内の情勢を少しお話させていただいて進めたいと思います。よろしくお願ひいたします。まず管内の情勢ですが、交通事故に関しましては、若干増えています。交通事故の特徴を見ますと追突事故が多いです。特に多いのが4号線で、13号線でも増えています。次に防犯関係ですが、4月5月に空き旅館の火災がありました。原因を調査中ですが、今、警察署では消防団、消防署の応援を得まして警戒をしています。また今後、警戒しなくてはいけないのは果物関係です。毎年被害がありますので、これも警戒していかなければならないと考えております。

次に私の経歴についてお話をさせていただきたいと思います。私は昭和39年に生まれ、今59歳になります。福島市出身です。警察官を拝命したのが昭和58年になりますので、ちょうど40年になります。最初の赴任地は会津若松警察署、次が猪苗代警察署、その次は郡山警察署に9年いました。ここでは留置場の勤務や鑑識の勤務をし、そこで女房と出会い、結婚して娘が2人います。郡山の次に本部の警備課に3年いました。次に原町に3年間いたのですが、野馬追の印象が深かったです。馬も暑くて脱水症状になるので、馬を点滴するのを初めて見ました。また、暴れ馬もいて、制御不能になり、馬が電柱に突っ込んで、騎馬武者の方が怪我をしてしまう。これは正式に交通事故になります。馬は軽車両になるので、事故処理をしたこともありました。次に本部の鑑識課、機動鑑識隊に、その次は仙台の管区に2年いました。ここでは東北六県を出張して歩きました。それからまた本県に戻り、県民サービス課では、情報公開や相談の関係をやって、その次の南会津では、尾瀬は遭難者が多く、ヘリコプターが飛べないと、尾瀬まで4、5時間かけて行って、その人を担いで、また4、5時間かけて戻ってくるという経験もしました。次に行ったのが喜多方警察署、その次に通信部に行きまして、そこは警察の通信を管轄しているところですが2年いました。平成23年でしたので、この時に震災に遭いました。当時、原発近くに行ってくれということで、大熊のオフサイトセンターに入りました。入っている間に原発が爆発して、目の前で煙が上がったのを見ました。当時、オフサイトセンターには200人ぐらいいました。建物の中に、今の内堀知事、環境省の副大臣や自衛隊、警察、消防関係やDMATという医療関係の方もいて、結局、線量が上がってきたので、県庁にオフサイトセンターが移動して、福島に帰ってきましたが、放射線を浴びていたという状況がありました。そんな経験をしました。その次に鑑識課機動鑑識隊長として戻ってきて、次の捜査1課では検視官として、ご遺体を見て事件性があるかどうか判断し、年間600から700体のご遺体を私一人で見て事件の判断をしました。次に運転免許課に行き、ここでは聴聞官として、行政処分を受ける方、免許証の停止とか取り消しを受ける方の弁明を聞くという仕事をしていました。次に捜査1課の次席として、捜査1課をまとめる仕事をし、その次に情報管理課の課長、その次がいわき南警察署長として1年いました。その次は、また戻ってきて捜査1課長です。1課長をやっている間に、殺人が三つも四つもありまして、何とか解決はできました。捜査1課長は本当に大変だったのですが、何とか勤めることができました。その次はいわき東警察署署長です。これは小名浜の管轄です。そして、今年の3月に福島北警察署に戻らせていただきました。

続きまして、古関裕而の話に移らせていただきます。古関裕而との関係を申しますと、私の祖父のいとこです。古関裕而のお父さんとうちの祖父のお父さん同士が兄弟です。生家である喜多三呉服店に、当時うちの祖父も一緒にいました。うちの祖父がよく「古関裕而にハーモニカを教えた」と話していたそうです。私も2回ほどお会いしたことがあります。喋り方も穏やかで、普通のおじいさんでした。平成元年に福島市民栄誉賞をいただいた時には、大変お喜びになって、うちにハガキをよこされましたが、これはお宝です。3年前に「エール」というドラマがありました。当時、民報、民友新聞に号外が出ましたが嬉しい限りです。また、古関裕而が作曲家としてデビューした頃、昭和5年ですが、国際音楽賞で2位に入賞したことがありまして、当時の新聞記事を民報新聞の方が持ってきてくださいました。これもお宝です。また、このドラマでは、すごいこだわりがありました。ドラマの中で薄皮饅頭が出てきたり、二本松の玉羊羹が出てきたり、私がびっくりしたのが、女優の二階堂ふみさんは古関裕而の奥さん役で出ていたのですが、その娘さんの結婚式の場面で、二階堂ふみさんが着ていた紋付の着物の紋が、まさに古関家の紋なのです。そこまで再現するほどの徹底ぶりでした。さすがNHKだなと思って感激しました。私も古関裕而の親戚だということで、皆さんに名前と顔を覚えてもらって良かったなと思っています。

私が警察官として勤めて、この40年の中でいろいろありました。その中でも思い出に残っているのは、二十数年前に、この飯坂地内で認知があった高齢者女性が、施設からいなくなったという話がありまして探しました。冬の寒い日だったのですが、夕方から探しても見つからず、朝早くから探し直して、おばあちゃんを見つけたのです。家族の方にもすごく感謝されて、警察官をやっている良かったなと思いました。本当に警察官冥利だなと思いました。今、ウクライナなど、戦争で苦しんでいる方がおられます。日本は平和ですが、我々としては、平和が当たり前前というところを作っていくかなくてはならない。それが私たちの役目だと思っています。本当にこれまで様々な経験をしました。死にそうになった場面もありますし、ナイフを突きつけられたり、猟銃を目の前で発砲されたりということがありましたが、何とかこれまで生きてきました。女房と子供がここまでついてきてくれて良かったなと思いますし、やはり、女房や周りの協力が無いとできないことですので、感謝しかありません。私も来年で60歳です。来年一年でソフトランディングして、穏やかに退職できればいいなと思っています。北警察署は私の地元でもありますので、できるだけ皆さんが、これからも何事も無いように暮らしていければと思います。頑張ります。今後ともよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

◆閉会点鐘 会長

■次年度プログラム・親睦活動合同委員会開催 6月1日(木) 13:30~「吉川屋」

《内容》①2023-2024年度年間計画について ②その他

《出席者》石川邦俊、紺野容樹、斎藤孝裕、菅野浩司、渡辺達也、伊藤俊憲、鈴木義明、畠 隆章、服部裕一、西山友幸、西條博之、白岩裕和、高倉 怜、油井明則 以上の会員